

2011年11月2日

株式会社リコー
広報室
東京都中央区銀座8-13-1
リコービル 〒104-8222
Tel : (03)6278-5228(直通)
Fax : (03)3543-8126
URL : <http://www.ricoh.co.jp/>

リコーフォトギャラリー「RING CUBE」写真展のご案内
伊藤之一写真展「隠れ里へ the invisible scene」を開催

株式会社リコーは、東京・銀座にあるリコーフォトギャラリーRING CUBEにおいて2012年1月4日(水)から伊藤之一写真展「隠れ里へ the invisible scene」を開催いたします。

この企画は、写真家伊藤之一氏が滋賀県琵琶湖一帯を中心に撮影した作品、約60点を展示するものです。

「隠れ里」とは、世を避けて隠れ忍ぶ里。民俗学によると、山に住む神々が祭りの時など里に現れ、舞を舞いさって行く山間の避地のことをいいます。琵琶湖とそれを取り巻く地域を「隠れ里」と捉えた伊藤氏は、神々の存在すら感じさせる光と影を、四季の移ろいとともに写し撮り、独自の世界観の作品へと作り上げています。

展示作品は全点、リコーのデジタルカメラ「GXR」で撮影されたものです。

【写真家プロフィール】

伊藤之一(いとうゆきかず)

1966年愛知県生まれ、1991年日本大学芸術学部写真学科卒、
(株)博報堂フォトクリエイティブ(現在、博報堂プロダクト)を経て、
2000年伊藤写真事務所設立。

広告写真制作を主軸に自主制作の作品も発表を続けている。

主な個展に、1997年静かにシャッターは落ちて(コニカプラザ)、
2003年SINSHOKU(コダックフォトサロン)、2003年入り口(銀座ニコンサロン)
2005年ヘソ(WALL)、2009年雨がアスファルト(エプサイト)、2010年凸(WALL)がある。
主な写真集に、「入り口」「テツオ」「電車カメラ」「雨が、アスファルト」(共にWALL)
高岡一弥氏、高橋睦朗氏との共著本に「百人一首」(PIE BOOKS)がある。

【写真家からひとこと】

アスファルトに覆われた道を後にし、少し横道にそれてみる。暫くするとそこには静かに時代に左右されず存在する、いわば真空地帯の様な所があり、古に繋がる光景に出会う。土の上を木々の中を水の際をひたすら僕は歩き続けた。自然の織りなす四季折々の情景を小さなカメラを携えて撮影する中で、自らの五感が研ぎすまされていくのに気づく。湿度を帯びた日本の心情を感じる隠れ里を歩きながら、自らの中に隠された自然に反応する本能が目覚め、懐かしき里のイメージが立ち上がる思いがした。隠れ里を歩きながら、僕にとっては非日常であるこれらの光景が何故かとても懐かしく感じられたのである。

<トークショーとレセプションパーティー>

2012年1月7日(土) 17:00 から伊藤之一氏によるトークショーを、18:00 からレセプションパーティーを開催いたします。

入場無料・申し込み不要

※ 参加者多数の場合は、入場規制することもございます。ご了承ください。

<撮影会>

2012年1月14日(土) 伊藤之一氏を講師に迎え、都内近郊にて「G X R」を対象とした撮影会開催予定。

詳細・お申し込みはRING CUBE Webサイトにて、12月初旬公開。

【写真展概要】

名 称：伊藤之一写真展「隠れ里へ the invisible scene」

期 間：2012年1月4日(水)～2012年1月15日(日) ※休館日を除く

場 所：リコーフォトギャラリーRING CUBE ギャラリーゾーン

所 在 地：東京都中央区銀座5-7-2 三愛ドリームセンター8・9階(受付9階)

電 話：03-3289-1521

開館時間：11:00～20:00(最終日 17:00 まで)

休 館 日：火曜日

入 場 料：無料

U R L：<http://ringcube.jp>

【写真展に関するお問い合わせ先】



☎03-3289-1521

本件に関する報道関係からのお問い合わせ先

株式会社リコー 広報室 ☎03-6278-5228 e-mail:koho@ricoh.co.jp